

議 会 報 告 会 実 施 報 告 書

開催日時	平成27年10月29日(木) 午後7時～午後8時30分	
開催場所	ウィング・ウィング高岡 ホール	
出席議員	28名	
役割分担	司 会 水口 清志 広報広聴委員長 報告者 曾田議会運営委員長、樋詰民生病院常任委員長、 中山経済消防常任委員長、永森建設水道常任委員長、 金森総務文教常任委員長、荒木港湾対策特別委員長、 大井新幹線・公共交通対策特別委員長、 青木歴史文化・広域観光対策特別委員長	
参加市民数	150名	
実 施 内 容 報 告	開催挨拶	酒井 立志 議長
	議会概要	市議会の概要(曾田 康司 議会運営委員長)
	常任委員会報告	<input type="checkbox"/> 6月定例会並びに9月定例会審査内容等について ・民生病院常任委員会(樋詰 和子 委員長) ・経済消防常任委員会(中山 欣一 委員長) ・建設水道常任委員会(永森 茂 委員長) ・総務文教常任委員会(金森 一郎 委員長)
	常任委員会 一括質疑	別紙参照
	特別委員会報告	<input type="checkbox"/> 今年度の委員会審査内容等について ・港湾対策特別委員会(荒木 泰行 委員長) ・新幹線・公共交通対策特別委員会(大井 正樹 委員長) ・歴史文化・広域観光対策特別委員会(青木 紘 委員長)
	特別委員会 一括質疑	別紙参照
	その他	別紙参照
	閉会挨拶	狩野 安郎 副議長

※枠内記載の役職名は、議会報告会開催当時のもの

平成 27年 12月 16日
高岡市議会議長 水口 清志 様

広報広聴委員長 曾田 康司

常任委員会一括質疑

- 1 **Q** 議場での質問者、並びに答弁者の声が非常に小さく傍聴席まで届かない。状況を確認し、配慮をお願いしたい。
A 議場の声が小さいことに関しては認識していなかった。すぐに調査、確認をし、改善して参りたい。

- 2 **Q** H26年度は除雪が不十分で、特に県道と市道の交差点での残雪が多かった。対策を含め、回答をお願いしたい。
A 市道と、国・県道の交差点における除雪については、後に除雪を行う業者が交差点の雪を取り残さないよう申し合わせをしている。国・県・市で円滑な連携を図るため除雪連絡調整会議を毎年開いている。現状上手くいっていない点があることについては当局も十分に認識しており、今後、残雪がないよう対策していくとの答弁があったことをご報告申し上げます。

- 3 **Q** 消防署職員がカギのかけ忘れで車を盗まれたことについて、9月定例会の経済消防常任委員会で消防関係の方から常任委員に対し謝罪があったが、それよりも本会議で市長、総務の人事担当から謝罪したほうがよいのではないか。
A 先般の消防関係の謝罪については、当局側も各部署で行っている。委員会での謝罪は、市民の代表である議員の皆さんに謝罪したことであり、一つの重みがあると受け止めている。公式の場での謝罪であるをご理解いただきたい。

特別委員会一括質疑

- 1 **Q** 港湾対策特別委員会が川崎港と四日市港を視察先に選ばれた理由と、視察の成果について。また伏木港 C 工区の工事について簡単に説明をお願いしたい。
A 川崎港は伏木港と比較にならないほど規模が大きいですが、立派なところを見て、少しでもよくしていこうという目標がある。四日市港は同じ拠点港として伏木港と似通っており、参考にして経済産業の促進、雇用の促進を図っていくことを目標としている。港湾だけでなく、産業の促進、雇用の促進などの目的を持って視察を行っているをご理解いただきたい。また、伏木港の工事については、A 工区の工事は完了し、B 工区は耐震化などをすすめている。お尋ねの国分側、向かって左側にあたる C 工区の工事については、一刻も早い整備を県に求めているが、県からは、物流、コンテナが増えてこなければ着手が難しいと言われていた。しかし、近年、物流も若干増えてきており、近い着工も夢ではないと感じている。

2 A 歴史文化・広域観光対策特別委員会で、観光客が増加しているとのことだが、高岡を素通りするのではなく、食事し、宿泊していただくことが重要と考える。その対策にぜひ力を入れていただきたい。

Q 高岡市内だけで滞在型というのは極めて難しいと考えている。南砺市、氷見市などの豊富な観光資源を利用し、最後に交通の拠点である高岡に宿泊してほしいという思いは、市民が共有するものだと思う。さいわい、チェーン展開するホテルが高岡に新しく開業すると聞いている。そういうことも踏まえ、大きな課題として対応を図っていきたい。

3 Q 高岡の観光大使任命の報告が10月の経済消防常任委員会で行われたがその経緯について。

A 観光大使任命の報告をいつ行うかは、当局が議会の正・副議長と相談しながら判断した。ご理解をお願いしたい。

高岡市議会へのご意見

1 Q 委員会の活動は、市からの提案について審議し、質疑するといった内容が多く、受け身に思われる。もっと能動的な活動があつてよいのではないか。また、人口減を前提とした議論をするのではなく、なんとかして人口を増やしていくという努力をお願いしたい。

A 全委員会にかかわるご提言でした。今後はより積極的な取り組みがなされることと思います。